

製品名: AKAP95 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02893**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 76 kDa; Observed MW: 95 kDa

抗原情報

遺伝子名	AKAP8
別名	AKAP8; AKAP95; A-kinase anchor protein 8; AKAP-8; A-kinase anchor protein 95 kDa; AKAP 95
遺伝子 ID	10270
SwissProt ID	O43823
免疫原	ヒト AKAP 95 の合成ペプチド

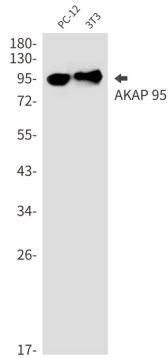
背景

cAMP 依存性タンパク質キナーゼ (PKA タイプ II) の細胞内区画化を媒介するアンカータンパク質。

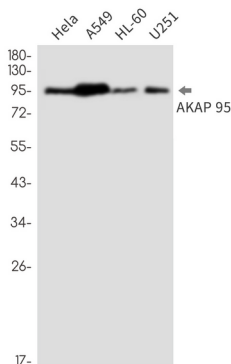
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

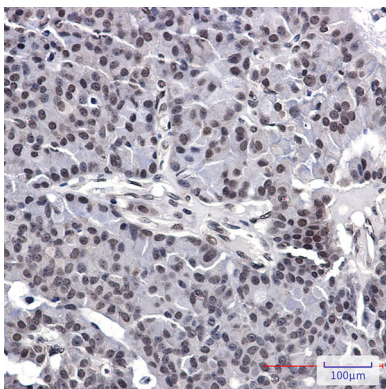
画像データ



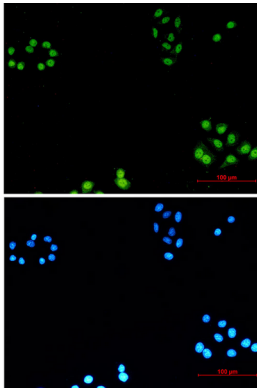
AKAP95 抗体を使用した PC-12、3T3 溶解物中の AKAP 95 のウエスタン プロット分析。



AKAP 95 抗体を使用した、HeLa、A549、HL-60、U251 溶解物中の AKAP 95 のウエスタン プロット分析。



AKAP 95 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



AKAP 95 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の AKAP 95 (緑) の免疫細胞化学分析。